

第304回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 令和6年12月16日(月) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮東武ホテルグランデ

3 委員の出席 委員総数 6人
出席委員数 5人

(1) 出席委員の氏名 小笠原 伸 (委員長)
君島 理恵 (副委員長)
新井 啓泰
宗像 信如
宇津 善行

(2) 放送事業者側出席者 仲山 信之(代表取締役社長)
岡本 明子(放送部長)
渡辺 裕介(放送部長代理)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) 次回開催日程について
(3) その他

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

令和6年12月6日(金)12:00から放送した宇都宮市の情報番組『宇都宮プライド「愉快なラジオ」』について、試聴と意見交換をおこなった。

事務局： 宇都宮市が提供する生放送の情報番組。「宇都宮の暮らしの良さ」を伝え、市民には「宇都宮に対して誇り」を持ってもらえるよう、一方で市外の方には「憧れ」を抱いてもらえるよう、宇都宮の旬な情報や人を紹介しています。2010年12月に番組がスタートし、これまで須賀由美子、黒後聡佑が番組メインパーソナリティーを務めてきており、現在は番組スタート時から出演している和気朋子が3代目となります。放送回では大谷町の飲食店・店主と大谷商工観光協力会の方がゲストでした。

【 番 組 の 試 聴 】

委員： 安定感のある情報番組で、構成面も充実していた。自治体のPR番組だが、固い印象が無く、聴きやすく、好感が持てるものだった。

委員： ゲストの話は面白かったが、時々、説明不足の部分があり、そこを和氣さんがさりげなくフォローし、情報を補ってくれるので、内容が整理されて伝わりやすかった。

委員： 生放送なので、限られた放送時間内で、「地域情報」と「音楽」、「行政からのお知らせ」が全部入るためか、進行が忙しい印象だった。短い時間の中でも、ゲストの話とうまく引き出せていた和氣さんのトーク力が光っていた。

委員： 「愉快的サムシング」のコーナーは、和氣さん、山本さん、ゲストの3者が登場するが、和氣さんが前に出すぎる部分が少々気になった。「サムシング」は、山本さんに進行をまかせた方が、構成上でもコントラストがはっきりして、より良いものになると思う。

委員： BGMや選曲、話す声のバランスも良かった。最後に宇都宮市からお知らせも入るので、自治体のPR番組としては、過不足ないと思う。宇都宮市の職員が、制作にも深く関わっていると思うが、遊び心も感じられ、ぜひ、県内の他の自治体にも同様の番組をやってほしい。

(以上)

(2) 次回開催日程について

次回の開催を 令和7年1月20日(月)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

(3) その他

特になし

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

番組スタッフと共有し、さらに番組の質の向上に努めることとしました。

(令和6年12月20日)

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 12月29日(日)19時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし